



GiGAびより



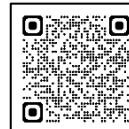
「分かる」って楽しい! 「できる」ってうれしい!

Web ページ



夏のGiGAフェス Reboot!

今年度も夏のICT活用公開研修を実施しました。県内外より本校を除く15校からの参加があり、学校種を越えた意見交換も見られました。YouTubeチャンネルでも当日の様子を紹介しています。→→



【講義】「分かる」と「できる」のミカタ



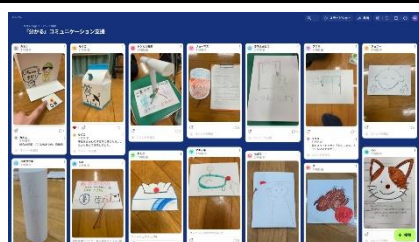
特別支援教育における教育の情報化を踏まえ、ICTを活用した学びの支援について研修しました。「分かる」「できる」をキーワードに、ICTをどのように活用するのか、事例を通して考えました。

【演習】授業支援グループワーク



使える画像は3枚だけ—。国語の導入を例に、学習目標を踏まえた「分かる」スライド教材を考えました。参加者同士で見せ方や伝え方などの様々なアイデアや意見交換が活発に行われました。

【講義・製作・演習】「分かる」コミュニケーション支援



音声モジュールを使った、紙製VOCAB作りに取り組みました。製作を通して、子どもや仕様場面を想像しながら、参加者それぞれが「分かる」「できる」工夫をする様子がありました。

【講義・演習】特別支援教育と生成AI



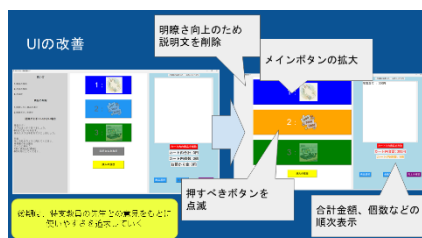
特別支援教育教員アシスタントとしての生成AI活用の体験をしました。10のコツを使った、子どもの見通しや行動の手掛かりとなる視認性の高い画像生成では、参加者の関心も高かったようです。

アンケートより（原文のまま抜粋）

- ・実際に授業を考えてみて、どこに焦点を当てるかで全く違った授業になるなぁと実感しました。もっと自分の視点をアップデートしていけないといけなとも感じました。（特別支援学校）
- ・講義を通して、児童ができないことを本人の努力不足と捉えるのではなく、環境や支援の在り方を見直すことの大切さを学びました。「できた」という実感を積み重ねられる環境を整えることが教師の役割であると改めて感じました。（小中学校）
- ・「分かる」と「できる」の中で言われた認知特性に合わせた指導をすることが大事だと再認識しました。生成AIの活用についてもプロンプトの具体例をたくさんあげて下さり本当にありがたかったです。（本校）
- ・子どもたちが「できる」ようになるための、教師側の「分かる」授業作りについてあらためて考えることができました。グループワークがあり、いろいろな先生方の意見が聞けたり、一緒に考えたりできたのも良かったです。（本校）

■ 久留米工業大学 A I 教育プログラム「地域課題解決型 P B L」成果発表会

久留米工業大学 A I 教育プログラム「地域課題解決型 P B L」への参加も 4 年目となりました。今年度は、「特別支援学校の作業学習を支援する AI レジスターの改良」をテーマとし、テクノロジーを活用して生徒が焦らず確実に会計業務を行うことができる A I レジを目指し、ハード（周辺機器）や U I（操作画面）の工夫・改善に学生が取り組みました。今後においても、本校中学部での実証を通して、ブラッシュアップしていく予定です。



■ 公開研修会のお知らせ

10 月 5 日（月）に、県内の教職員を対象とした特別支援教育における I C T 活用に係る公開研修会を実施します。学校法人西軽井沢学園 さやか星小学校 校長 青木高光 氏を講師に迎え、オンライン（Zoom）でご講演いただきます。県内の学校には二次案内を発出しております。ぜひお申し込みください。



あおき たかみつ
青木 高光 氏 学校法人西軽井沢学園さやか星小学校 校長

長野県の小学校、特別支援学校に勤務し、障害児のコミュニケーション支援に関わる教材開発や I C T 活用に取り組む。N P O 法人ドロップレット・プロジェクト代表理事（コミュニケーション支援シンボル「Drops」、コミュニケーション支援アプリ「DropTap」の開発など）を務める。令和 6 年 4 月より現職。



さやか星小学校 Instagram
「なぜ、さやか星小学校の校長に？ | 校長インタビュー」



お申込み

・日 時 令和 8 年 10 月 5 日（月）9：00～11：30

・日 程 8：30 受付開始
9：00 開会
9：05 講演
10：45 休憩
11：00 テーマトーク（質疑）
11：30 閉会

・参加費 無料
・対象者 特別支援教育での I C T 活用に関心のある県内の教職員
・参加方法 オンライン（Zoom）による参加
・申込方法 Q R コードから必要事項をご連絡ください。

※同一校で複数の参加者が集合して視聴する場合は、代表者がお申し込みください。

特別支援教育での I C T 活用に係るご相談、研修依頼にも応じます

お気軽にお問い合わせください。

※自治体で採択されている端末や管理方法によっては、ご希望に添えない場合があります。

【電 話】 0942-94-3575

【メー ル】 nakabarutokubetsushien@education.saga.jp

【窓 口】 地域支援部 ※お問い合わせの際に「I C T 活用に係る相談」とお伝えください。



© 2026 Saga Pref. Nakabaru Special Needs School

★佐賀県教育センター「論文表記上の参考資料」に則り、単語の頭文字を組み合わせて意味をなすもの（I C T A I 等）は全角で表記しています。